

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1学期	4	4	オリエンテーション 校歌 歌い継ごう日本の歌 「花」	日本の情緒や日本人の心情に結びついた美しさを味わい表現する。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞の内容と背景との関わりを理解できている。発声、発音などの技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	学校の歴史や伝統、歌に託された思い、曲想と音楽の構造と歌詞の内容の関わりに関心をもち主体的に取り組んでいる。
	5	4	オーケストラの響き (鑑賞) ・「交響詩 フルタバ」	管弦楽の豊かな響きを味わい、楽曲の背景、多様な構成要素、交響詩について理解する。	曲想と構造との関わりや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲に対する評価とその理由について考え、この曲の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の特徴や背景との関わり、曲に対する評価とその理由に関心をもち、主体的に鑑賞に取り組んでいる。
	6	3	混声三・四部合唱の 取り組み	混声三・四部合唱の持つ豊かで深い響きを味わい表現する。	旋律の動きや強弱、曲調の変化に合わせた表現や全体の響きと各パートの声や音色を意識しながら演奏するための技能を身につけている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら表現を創意工夫し、演奏のし方について思いや意図をもっている。	曲想や音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心をもち、創意工夫を生かして演奏活動に主体的に取り組んでいる。
	7	2	メロディ創作	曲の構成を工夫してメロディを作り、演奏する。	旋律やリズムを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら音のつなげ方や記譜の仕方などの技法を身につけている。	創作表現の知識や技能を得たり生かしたりしながら創意工夫し、どのように旋律を作るかについて思いや意図をもっている。	旋律やリズムのつながりや、構成上の特徴に関心をもち、曲の構成を考えながら学習に主体的に取り組んでいる。
2学期	9	6	合唱・合奏の喜び	合唱・合奏活動を通じ、曲の魅力を引き出すように工夫して、仲間と作品を作り上げる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞の内容を理解できている。曲の美しさを表現する発声、発音などの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心をもち、創意工夫を生かして学習に主体的に取り組んでいる。
	10		日本の伝統音楽 能に親しむ	音楽、舞踊、演劇が一体となった「能」を通して、伝統音楽のよさや美しさを味わう。	音色や旋律を知覚し、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲に対する評価とその理由について考え、この曲の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わり、曲に対する評価とその理由、我が国の音楽に関心をもち、主体的な姿勢で鑑賞している。
	11	3	歌い継ごう日本の歌 「花の街」 「早春賦」	日本の情緒や日本人の心情に結びついた美しさを味わい表現させる。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞の内容と背景との関わりを理解できている。発声、発音などの技能を身に付ける。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想や音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心をもち、創意工夫を生かして演奏活動に主体的に取り組んでいる。
	12	4	和楽器の体験 箏実習	楽器の特性を活かし、美しく豊かな表現をすることに意欲的に取り組む。伝統音楽のよさを味わう。	音色や旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。箏の音色や響きと奏法との関係を理解している。	演奏表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら演奏表現を創意工夫し思いや意図をもっている。	箏の音色や特徴、演奏することに興味を持ち、主体的に取り組んでいる。
3学期	1	2	オーケストラの響きを味わう 「ボレロ」	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの豊かな響きを味わう。	曲想と構造との関わりや、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりを理解している。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲に対する評価とその理由について考え、この曲の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想や構造との関わり、曲の特徴や背景、他の芸術との関わり、曲に対する評価とその理由に関心をもち、主体的に鑑賞に取り組んでいる。
	2	3	別れと音楽 混声合唱	卒業式に向け、人の出会いと別れの儀式から音楽の在り方を学ぶ。	旋律・強弱を知覚し、音楽の構造や歌詞の内容を理解できている。曲の美しさを表現する発声、発音などの技能を身に付けている。	表現にかかわる知識・技能を得て生かしながら歌唱表現を創意工夫し、歌い方について思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造と歌詞の内容のかかわりに関心をもち、創意工夫を生かして歌う学習に主体的に取り組んでいる。
	3	4					
合計		35		評価方法	観察、ワークシート、実技テスト、定期テスト	観察、ワークシート、鑑賞文、定期テスト	観察、ワークシート